

## 3号機 タービン建屋地下1階における水漏れについて

平成 17 年 1 月 17 日

平成 17 年 1 月 15 日午前 11 時 58 分頃、定期点検中の 3 号機タービン建屋地下 1 階(放射線管理区域内)において、当社社員が停止中の復水ポンプ(B)に接続する配管のフランジ下部付近に水たまりがあり、当該フランジ部から水が滴下していることを確認しました。(漏えい量;約 27 リットル、滴下量;1 秒に 1 滴程度)

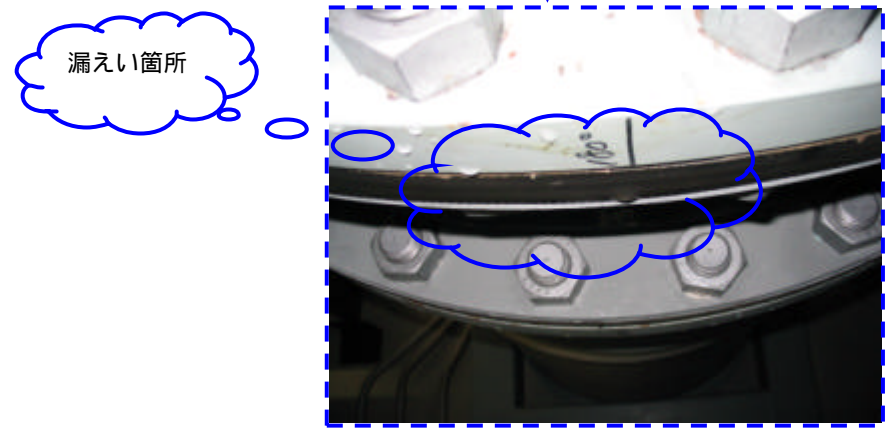
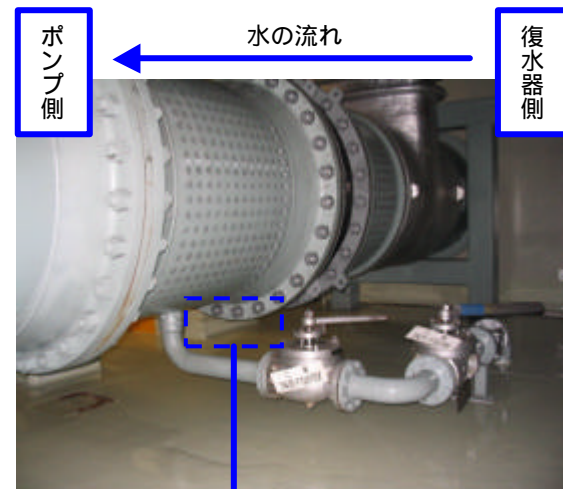
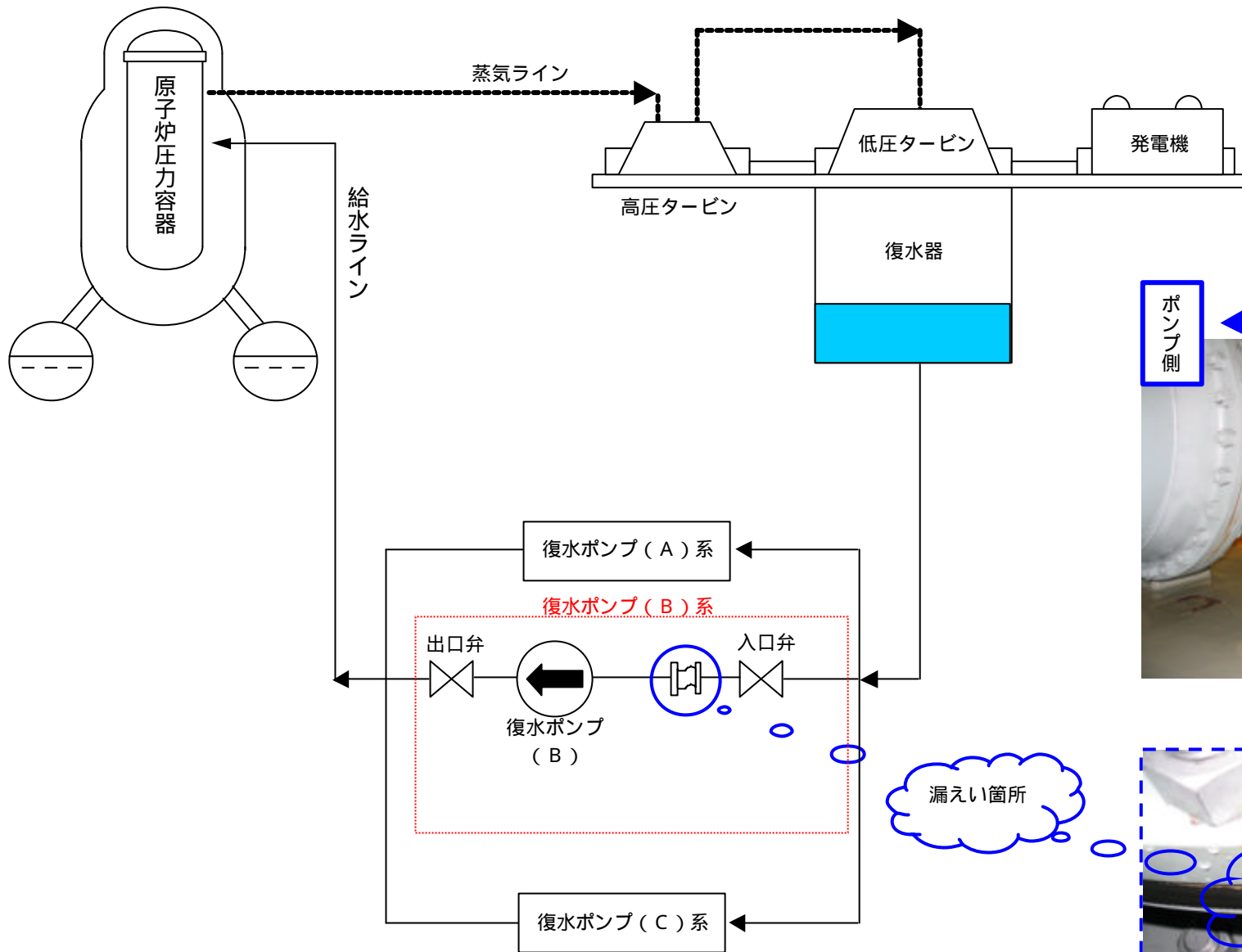
このため復水ポンプ(B)の入口弁及び出口弁を閉止し、配管内の水を排出した結果、漏えいは止まりました。

漏れた水に含まれる放射能は約 190 ベクレルであり、国への報告基準(370 万ベクレル)の約 2 万分の 1 でした。

外部への放射能の影響はありません。

今後、現在実施中の定期点検において、当該フランジ部の点検を行います。

以上



3号機復水系統概略図